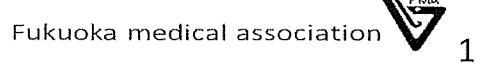


# 学校健診の意義と最近の動向について

公益社団法人福岡県医師会



## 学校健診の目的と意義

学校保健安全法では、学校における児童生徒等の健康の保持増進を図るため、学校における保健管理について定めており、学校健診はこの中核に位置する。

家庭における健康観察を踏まえて、学校医が、学校生活を送るにあたり支障があるかどうかについて疾病をスクリーニングし、医学的見地から児童生徒等の健康状態を把握・評価するとともに、発育・発達や疾病異常に關する現状や問題点を明らかにし、継続的な保健管理や健康相談、健康教育等を通して、学校における健康課題の解決に役立てるという意義がある。

4 検査項目及び実施学年

項目	検診・検査方法	幼稚園	小学校						中学校			高等学校			大学
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
保 健 調 査	アンケート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
身 長		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
体 重		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
栄 義 状 態		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
脊 柱・胸 部 四 四 骨 骸 骨・関 节		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△
視 力	裸眼の者 用 表	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	眼鏡等を してい る者	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△
	矯正視力	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△
	裸眼視力	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
聴 力	オージオメータ	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	△	○
耳の疾患及 び異常		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
耳鼻咽喉頭 頸部疾患		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
皮膚疾患		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
歯及び口腔 の疾患及び 異常		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△
精 指	問診・学校医による診察 エックス線撮影	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△
	エックス線撮影 ラベルタaping反応検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△
	筋肉検査														
	エックス線撮影 呼吸検査・聴診・打診											○	○	○	
心臓の疾患 及び異常	臨床医学的検査 その他の検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	心電図検査	△	○	△	△	△	△	△	△	○	△	△	△	△	△
	硫酸紙法	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△
	精	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△
その他の疾 病及び異常	臨床医学的検査 その他の検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(注)○ は全員に実施されるもの  
○ 必要時または必要とされるもの  
△ 検査項目から除外できるもの

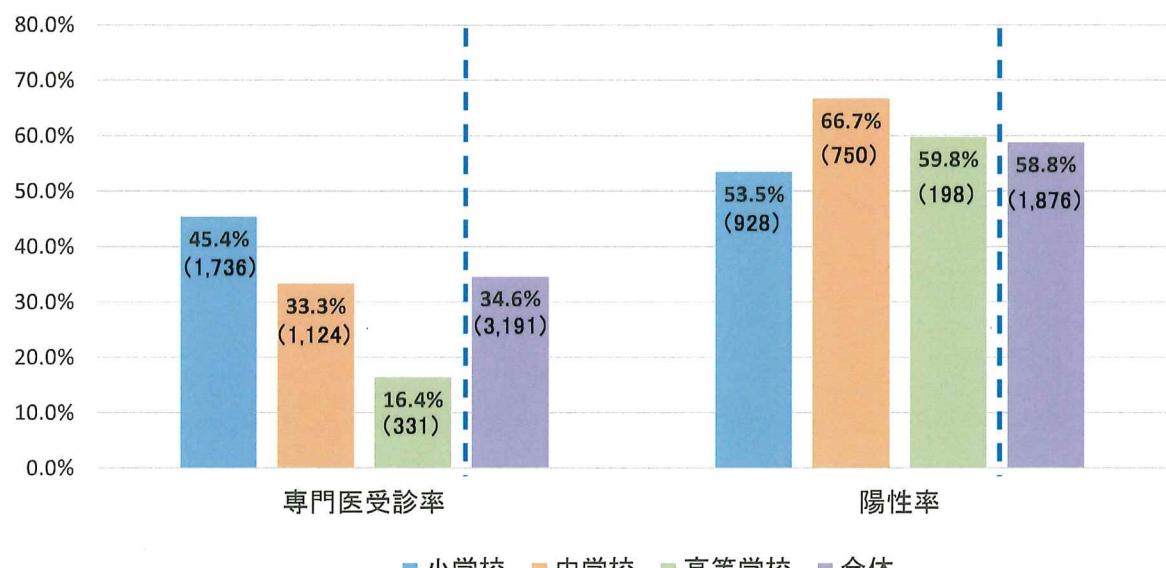
(公益財団法人日本学校保健会「児童生徒等の健康診断マニュアル」より抜粋)

Fukuoka medical association



3

## 運動器検診調査（H29） 専門医受診率と陽性率



Fukuoka medical association



4

## 陽性者数



学校健診において、学校医より専門医療機関受診を勧められたものの、未受診のために疾病の発見ができていない、または発見が遅れた児童生徒が多くいることが示唆される。専門医療機関への受診の重要性について、県民へ広く啓発していく必要がある。

Fukuoka medical association

## 学校健診の最近の動向（成長曲線・肥満度曲線の積極的な活用）

平成28年4月施行の改正学校保健安全法施行規則により、児童生徒等の健康診断について、座高の検査を必須項目から削除することとなった。文科省通知にて、それに伴う留意事項として、児童生徒の発育を評価する上で、成長曲線等を積極的に活用することが重要であることが示された。

小児生活習慣病および瘦身による健康障害の予防・早期発見・治療のみならず、成長異常の早期診断・治療開始のためにも、学校健診において、全児童の成長曲線・肥満度曲線を活用し、受診勧奨につなげる必要がある。また、成長を継続的にフォローするため、小・中学校間での情報共有や、転校先への情報提供などが重要なとなる。

Fukuoka medical association

図13 正常な成長曲線と肥溝度曲線

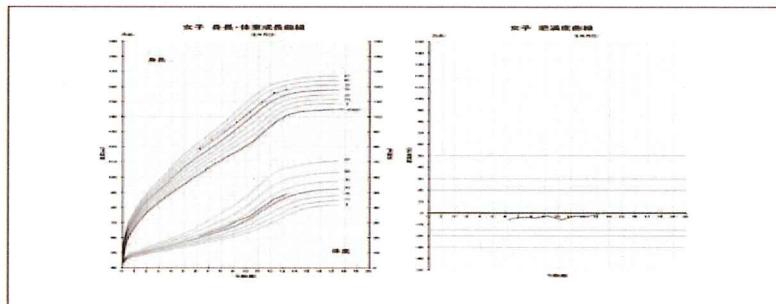
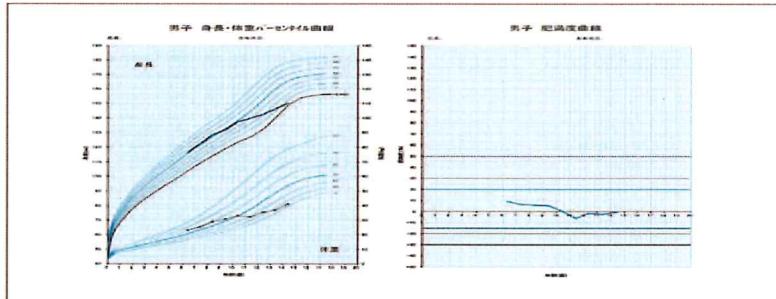


図14 異常な成長曲線と肥満度曲線



(公益財団法人日本学校保健会「児童生徒等の健康診断マニュアル」より抜粋)

Fukuoka medical association



## 成長曲線・肥満度曲線の活用により判明する成長異常等について①

### ・身長の急進

→ホルモンの病気が関係している場合がある。

### ・成長率低下

→甲状腺疾患、愛情遮断症候群、思春期遅発症等が関係している場合がある。

### ・病的低身長

→成長ホルモン分泌不全性低身長症、染色体の病気（ターナー症候群やプラー・ウィリー症候群など）、子宮内発育不全（SGA性低身長症）、骨や軟骨の病気（軟骨異常症）、心臓・肝臓・腎臓などの臓器の異常が関係している場合がある。



## 成長曲線・肥満度曲線の活用により判明する成長異常等について②

### ・高度肥満

### ・肥満の急進

→小児でみる肥満の多くは単純性肥満であるが、疾患の影響により肥満を呈す症候性肥満の場合がある。また、小児メタボリックシンドロームの可能性もある。

### ・やせ

### ・やせの急進

→思春期やせ症、甲状腺疾患、糖尿病、悪性疾患、スポーツ障害が関係している場合がある。

Fukuoka medical association



## H30日本医師会学校保健講習会より

シンポジウム：思春期のメンタルの諸問題とその支援	
①基調講演 思春期の精神疾患－学校医や地域の医師にお願いしたいこと－	日本学校保健学会常任理事 佐々木 司 (日本医師会学校保健委員会委員)
②精神科医の立場から	東京大学准教授 渡辺 麻一郎 (学生相談ネットワーク本部精神保健支援室長、同コミュニケーションサポートルーム室長)
③産婦人科医の立場から 一月経関連のメンタルの諸問題－	母子愛育会総合母子保健センター 愛育病院長 安達 知子
休憩	
④養護教諭の立場から	女子栄養大学教授 大沼 久美子
⑤行政の立場から	文部科学省健康教育・食育課 健康教育調査官 松崎 美枝
休憩	
⑥総合討論	

Fukuoka medical association

